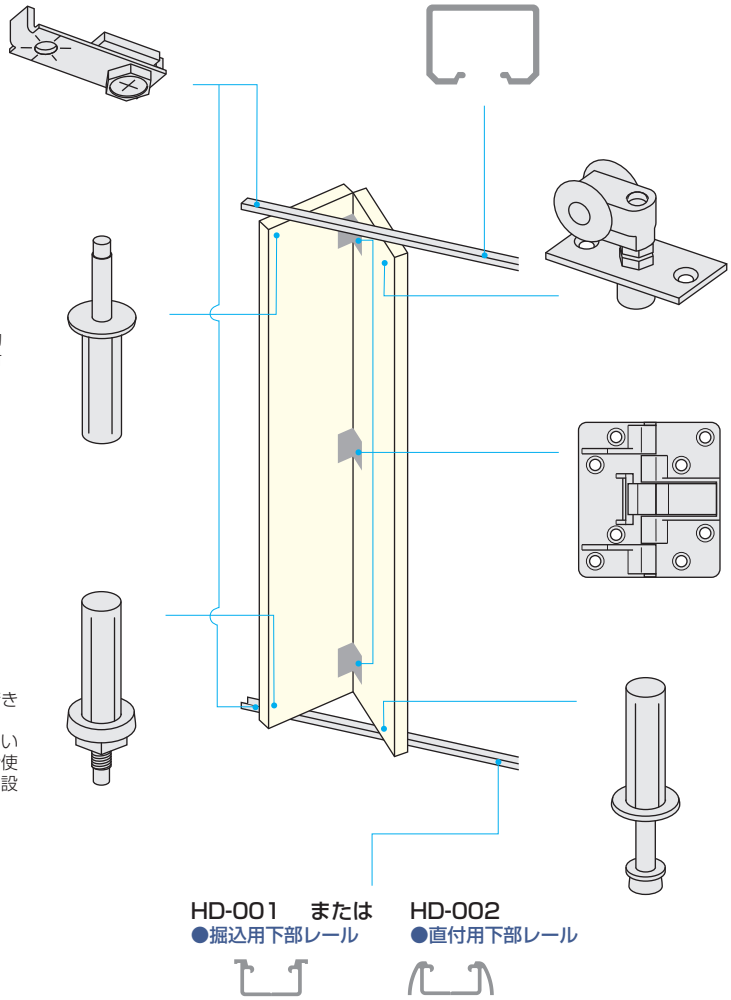
使用条件 ◇折戸1組の総質量：30kg以下　◇戸の厚さ：23mm以上　◇折戸1組の戸幅：600～900mm　◇戸の高さ：2,100mm以下
※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上は連結できません。

●「軸吊りハンガー式」タイプは、吊元側の戸にはピボット金具を、開き側の戸には吊り車を取付けて開閉するタイプです。

■金具の使用場所



HD-11
●ピボット受け金具（上下共通）
レールに差込み、スパナで締め付けて取付けます。
戸の左右調整ができます。

HD-03
●上部レール

HD-22
●吊り車
レールHD-03に車部を差込み、戸に受金を取付けます。
六角部分を回して戸の上下調整ができます。

HD-14
●上部ピボット
HD-11の受坪に軸先を挿入します。
戸に掘込んで取付けます。
軸は内蔵のスプリングにより上下動し、戸と枠とのすきまのバラつきに対応します。

HD-35
●収納折戸用丁番
裏面直付け。
折戸の開き角度0°～15°、165°～180°の範囲でキャッチが効いて自動的に開閉します。
キャッチが効いているため開閉時に戸がふらつきません。
※丁番はHD-35以外にも多種揃えてあります。432～433ページをご覧ください。

HD-13
●下部ピボット
HD-11の受坪に軸先を挿入します。
戸に掘込んで取付けます。
六角部分を回して戸の上下調整ができます。
戸と床とのすきまを少なく設計したい場合には、HD-16（837ページ）をご使用ください。HD-13より5mm少なく設計できます。

HD-21
●案内ランナー
レール内を走行し、軸は内蔵のスプリングにより上下動し、戸と枠とのすきまのバラつきに対応します。
戸に掘込んで取付けます。

HD-001　または　HD-002
●掘込用下部レール　●直付用下部レール

■使用金具例

使用金具の種類 ＼ 折戸の形式	下部レール HD-001	下部レール HD-002	上部レール HD-03	ピボット受け金具 HD-11	下部ピボット HD-13 ※	上部ピボット HD-14	案内ランナー HD-21	吊り車 HD-22	丁番 HD-35	価格（税抜） レールはアンバーを 丁番はGB色を使用の場合
2組A2タイプ	1,820mm	—	1,820mm※	4ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	6ヶ	¥33,780
2組B2タイプ	—	1,820mm	1,820mm※	4ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	6ヶ	¥34,580

※下部ピボットには、上例のパーツ以外にも戸と床とのすきまが少ないHD-16も用意しています。用途に合わせてお選びください。
※レール3,640mm（定尺品）をカットしてご使用いただきます。

このページの設計・施工ガイドは 837～838 ページ